

妙見浄水場の暫定取水

調査日：平成16年11月3・6日（土）

班：上下水道・廃棄物班

分類別：被災状況、復旧・復興状況

キーワード別：上・下水道

調査結果

長岡市水道局妙見浄水場の取水口は、妙見堰(写真1左)直上右岸にあった(写真1右)。地震によって妙見堰管理棟(写真1中央)および屋上鉄塔(写真では既に撤去済み)が傾き、堰の制御が出来なくなることが予想されたため堰は全開され、この結果、水位が低下して、妙見浄水場取水口からの取水が出来なくなった。

このため、約1km下流にある妙見浄水場直近の信濃川河岸に、国土省からポンプ車2台が配され、河水は急遽掘られた穴に導かれ(写真2)、これを水中ポンプ24台で堤防越しに浄水場着水井まで導き(写真3・4)、通常時の取水量(8~9万 m^3 /日)を確保した。この措置は、11月初めまで続けられた。



写真1



写真2



写真3



写真4